

《奶牛疾病防治手册》

图书基本信息

书名：《奶牛疾病防治手册》

13位ISBN编号：9787502353889

10位ISBN编号：7502353887

出版时间：2006-9

出版社：科学技术文献出版社

作者：李雁龙

页数：239

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《奶牛疾病防治手册》

内容概要

奶牛疾病防治手册，ISBN：9787502353889，作者：李雁龙

《奶牛疾病防治手册》

书籍目录

第一章 奶牛疾病防治基本技术	一、奶牛健康与病态变化	(一) 奶牛正常生理指标与检查方法
	(二) 体表健康与病态改变	二、奶牛防疫技术
	(一) 防疫的概念	(二) 防疫管理
(三) 防疫卫生	(四) 疫病扑灭措施	三、奶牛疾病的诊断方法
(一) 一般诊断法	(三) 特殊诊断法	(四) 实验室诊断法
(二) 特殊诊断法	(四) 实验室诊断法	(五) X光诊断法
四、奶牛疾病的治疗技术	(一) 服药方法	(二) 注射方法
(一) 服药方法	(二) 注射方法	(三) 穿刺技术
(二) 注射方法	(三) 穿刺技术	(四) 治疗方法
(三) 穿刺技术	(四) 治疗方法	(五) 瘤胃液的临床应用技术
(四) 治疗方法	(五) 瘤胃液的临床应用技术	(六) 难产助产基本技术
(五) 瘤胃液的临床应用技术	(六) 难产助产基本技术	(七) 药物麻醉法
(六) 难产助产基本技术	(七) 药物麻醉法	(八) 器械消毒法
(七) 药物麻醉法	(八) 器械消毒法	五、奶牛用药知识
(八) 器械消毒法	五、奶牛用药知识	(一) 药物的剂量和治疗作用
五、奶牛用药知识	(一) 药物的剂量和治疗作用	(二) 药物的使用技术
(一) 药物的剂量和治疗作用	(二) 药物的使用技术	(三) 用药应注意的问题
(二) 药物的使用技术	(三) 用药应注意的问题	第二章 奶牛疾病诊断与治疗
(三) 用药应注意的问题	第二章 奶牛疾病诊断与治疗	一、传染病
第二章 奶牛疾病诊断与治疗	一、传染病	(一) 口蹄疫
一、传染病	(一) 口蹄疫	(二) 炭疽病
(一) 口蹄疫	(二) 炭疽病	(三) 布氏杆菌病
(二) 炭疽病	(三) 布氏杆菌病	(四) 结核病
(三) 布氏杆菌病	(四) 结核病	(五) 副结核病
(四) 结核病	(五) 副结核病	(六) 流行性感
(五) 副结核病	(六) 流行性感	(七) 蓝舌病
(六) 流行性感	(七) 蓝舌病	(八) 白血病
(七) 蓝舌病	(八) 白血病	(九) 牛肺疫
(八) 白血病	(九) 牛肺疫	(十) 黏膜病——病毒性腹泻
(九) 牛肺疫	(十) 黏膜病——病毒性腹泻	(十一) 放线菌病
(十) 黏膜病——病毒性腹泻	(十一) 放线菌病	(十二) 钩端螺旋体病
(十一) 放线菌病	(十二) 钩端螺旋体病	(十三) 疯牛病
(十二) 钩端螺旋体病	(十三) 疯牛病	(十四) 冬痢
(十三) 疯牛病	(十四) 冬痢	二、内科病
(十四) 冬痢	二、内科病	(一) 口膜炎
二、内科病	(一) 口膜炎	(二) 食道阻塞
(一) 口膜炎	(二) 食道阻塞	(三) 瘤胃臌胀(气胀)
(二) 食道阻塞	(三) 瘤胃臌胀(气胀)	(四) 瘤胃积食(食胀)
(三) 瘤胃臌胀(气胀)	(四) 瘤胃积食(食胀)	(五) 前胃弛缓
(四) 瘤胃积食(食胀)	(五) 前胃弛缓	(六) 瓣胃秘结
(五) 前胃弛缓	(六) 瓣胃秘结	(七) 迷走神经性消化不良
(六) 瓣胃秘结	(七) 迷走神经性消化不良	(八) 瘤胃酸中毒
(七) 迷走神经性消化不良	(八) 瘤胃酸中毒	(九) 瘤胃碱中毒
(八) 瘤胃酸中毒	(九) 瘤胃碱中毒	(十) 创伤性网胃炎、心包炎
(九) 瘤胃碱中毒	(十) 创伤性网胃炎、心包炎	(十一) 真胃移位
(十) 创伤性网胃炎、心包炎	(十一) 真胃移位	(十二) 胃肠炎
(十一) 真胃移位	(十二) 胃肠炎	(十三) 异嗜或舔病
(十二) 胃肠炎	(十三) 异嗜或舔病	(十四) 青草搐搦
(十三) 异嗜或舔病	(十四) 青草搐搦	(十五) 运输搐搦
(十四) 青草搐搦	(十五) 运输搐搦	(十六) 酮病
(十五) 运输搐搦	(十六) 酮病	(十七) 中暑
(十六) 酮病	(十七) 中暑	(十八) 产后血红蛋白尿病...
(十七) 中暑	(十八) 产后血红蛋白尿病...	...附录一 计量单位符号中英文对照
(十八) 产后血红蛋白尿病...	...附录一 计量单位符号中英文对照	附录二 常用输液药种类名称——简称

《奶牛疾病防治手册》

编辑推荐

本书共两章。第一章归纳了奶牛健康与病态变化、奶牛防疫技术、奶牛疾病的诊断方法、治疗技术，以及用药常识等疾病防治基本技术。其中编入了X光诊断、静脉输氧、瘤胃液的应用等新内容。第二章介绍了传染病、内科病、产科病、繁殖不孕病、犊牛病、中毒病、寄生虫病和外科病。还收录了几种新病和生僻病。书中内容也可用于其他专门化品种牛病的防治参考。本书以技术手册的方式编写，内容新颖、图注较多、简明易读、方便查阅。适合牛场技术人员，奶牛养殖户及畜牧兽医工作者阅读。也可供畜牧兽医院校师生参考。阅读此书，参照防病治病，可以取得如期效果，为奶牛健康提供技术保障。

《奶牛疾病防治手册》

精彩短评

- 1、实用性很强，养殖有帮助。

《奶牛疾病防治手册》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:www.tushu000.com